「サラー（礼拝）を忘れた者は、それを思い出した時に行え。それ以外にその罪滅ぼしはないのだ。

アナス・ブン・マーリク（彼にアッラーのご満悦あれ）によれば、預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は言った： 「サラー（礼拝）を忘れた者は、それを思い出した時に行え。それ以外にその罪滅ぼしはないのだ。“われを唱念すべく礼拝を遵守せよ。（クルアーン20:14）”」
[صحيح] [متفق عليه]

預言者（彼にアッラーからの祝福と平安あれ）は、このように説明している：義務のサラー（礼拝）をその時間帯に行うことを忘れてしまった者は、それを思い出した時にすぐそれを行わなければならない。それを出来なかったことの罪滅ぼしは、それを思い出した時に行うこと以外にはない。アッラーはクルアーンの中で仰っている：「われを唱念すべく礼拝を遵守せよ。」（20:14）つまり、忘れて出来なかったサラーを思い出した時に行え、ということである。

http://www.sunnah.global/hadeeth/ja/show/65088